

改訂モデル・コアカリ対応  
OBE：参加型実習の学習効果

城西大学薬学部薬学科

# 薬局実習アンケート

城西大学薬学科：改訂モデル・コアカリ  
対象2020年度卒業生のデータ

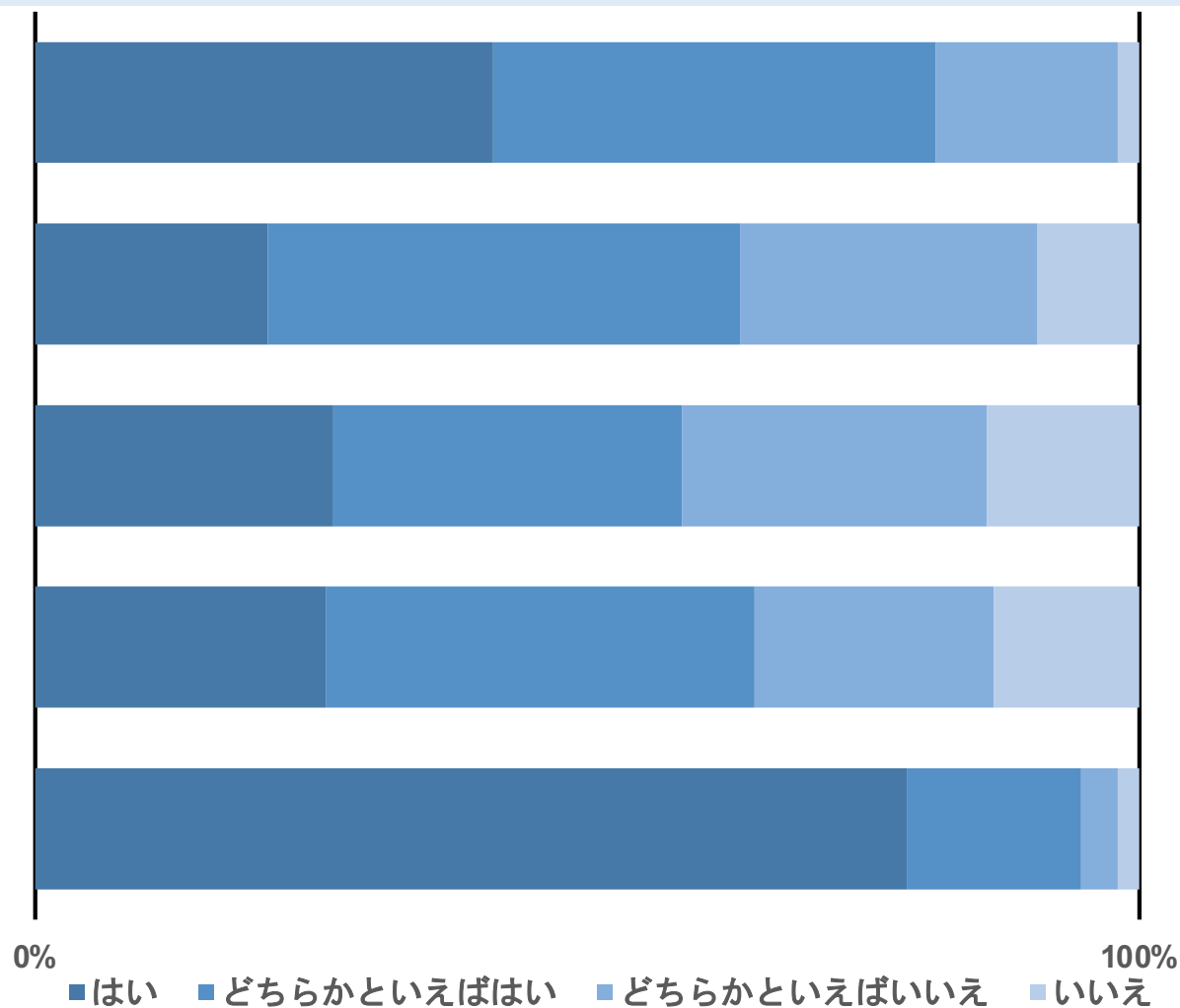
事前学習で学んだ内容は役に立ちましたか

導入講義で学んだ内容は役に立ちましたか

他職種と協働できましたか

他の医療機関と協働できましたか

患者や来局者と関わることができましたか



# 薬局実習アンケート

がん患者について、  
継続的に関わることができましたか

高血圧症患者について、  
継続的に関わることができましたか

糖尿病患者について、  
継続的に関わることができましたか

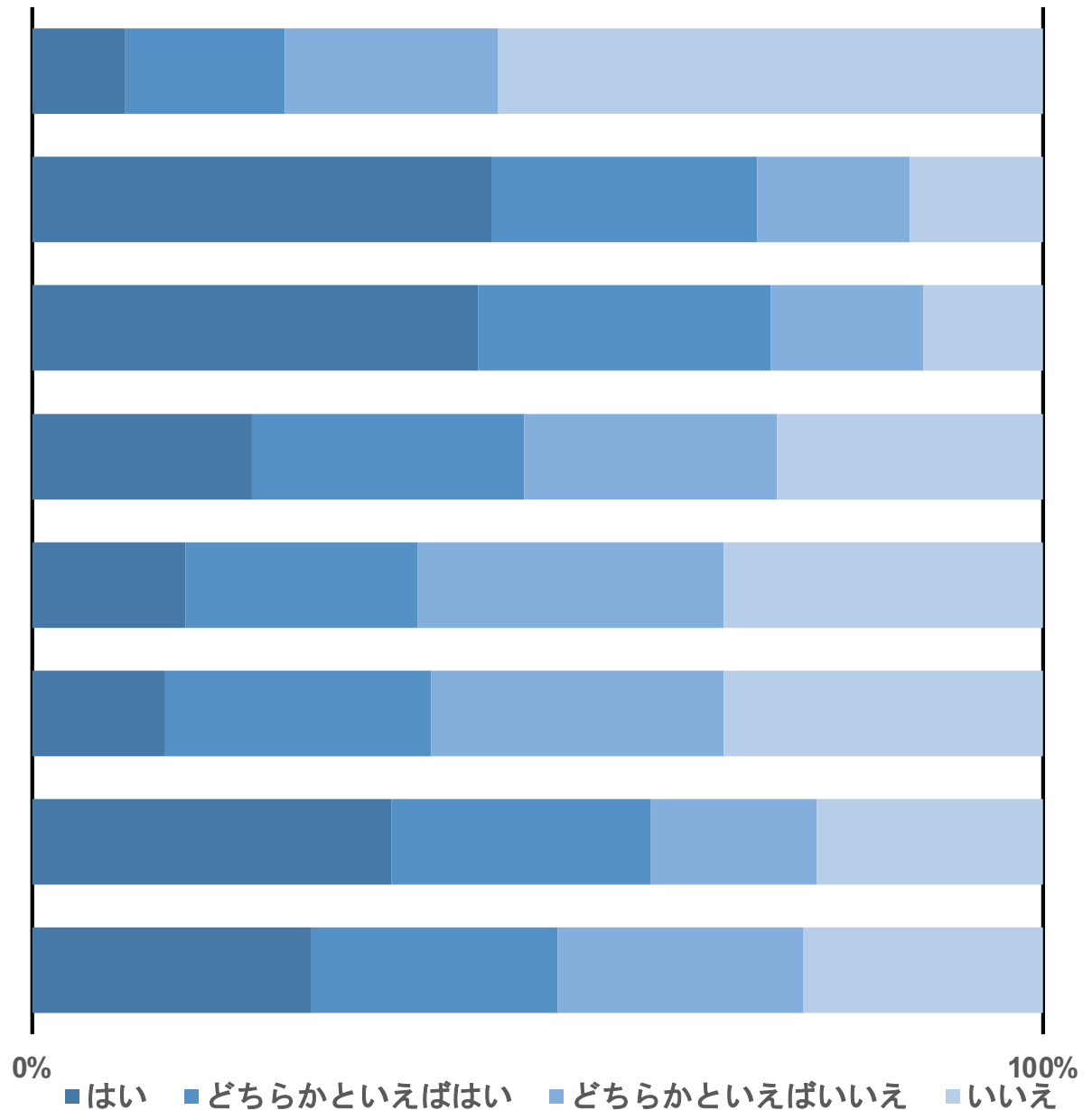
心疾患患者について、  
継続的に関わることができましたか

脳血管障害患者について、  
継続的に関わることができましたか

精神神経疾患患者について、  
継続的に関わることができましたか

免疫・アレルギー疾患患者について、  
継続的に関わることができましたか

感染症患者について、  
継続的に関わることができましたか



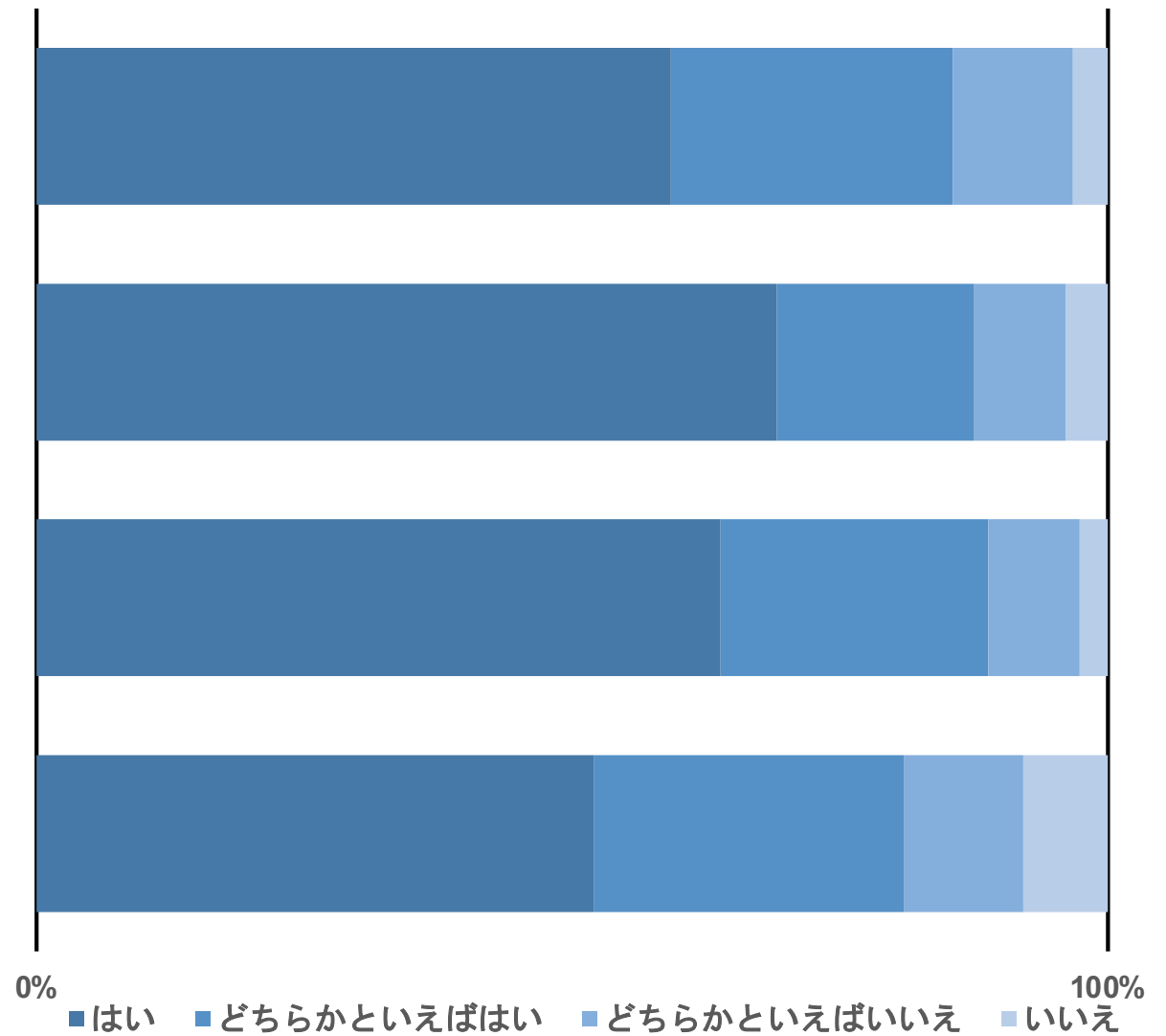
# 薬局実習アンケート

実務実習にふさわしい環境で実習に集中できましたか

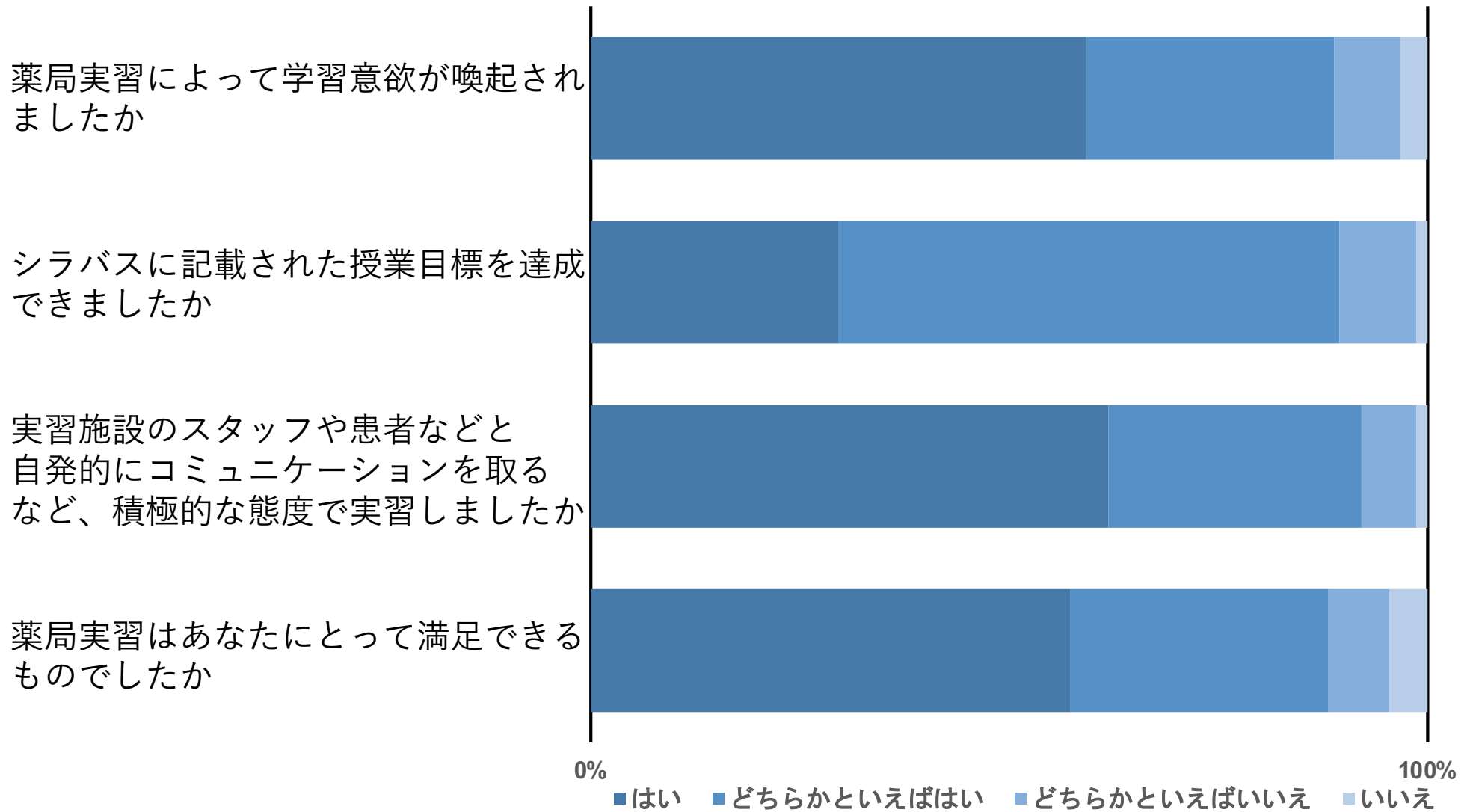
実務実習に対する指導薬剤師の熱意が感じられましたか

実務実習に対する実習施設のスタッフの熱意が感じられましたか

施設担当教員による支援は十分でしたか



# 薬局実習アンケート



# 病院実習アンケート

事前学習で学んだ内容は役に立ちましたか

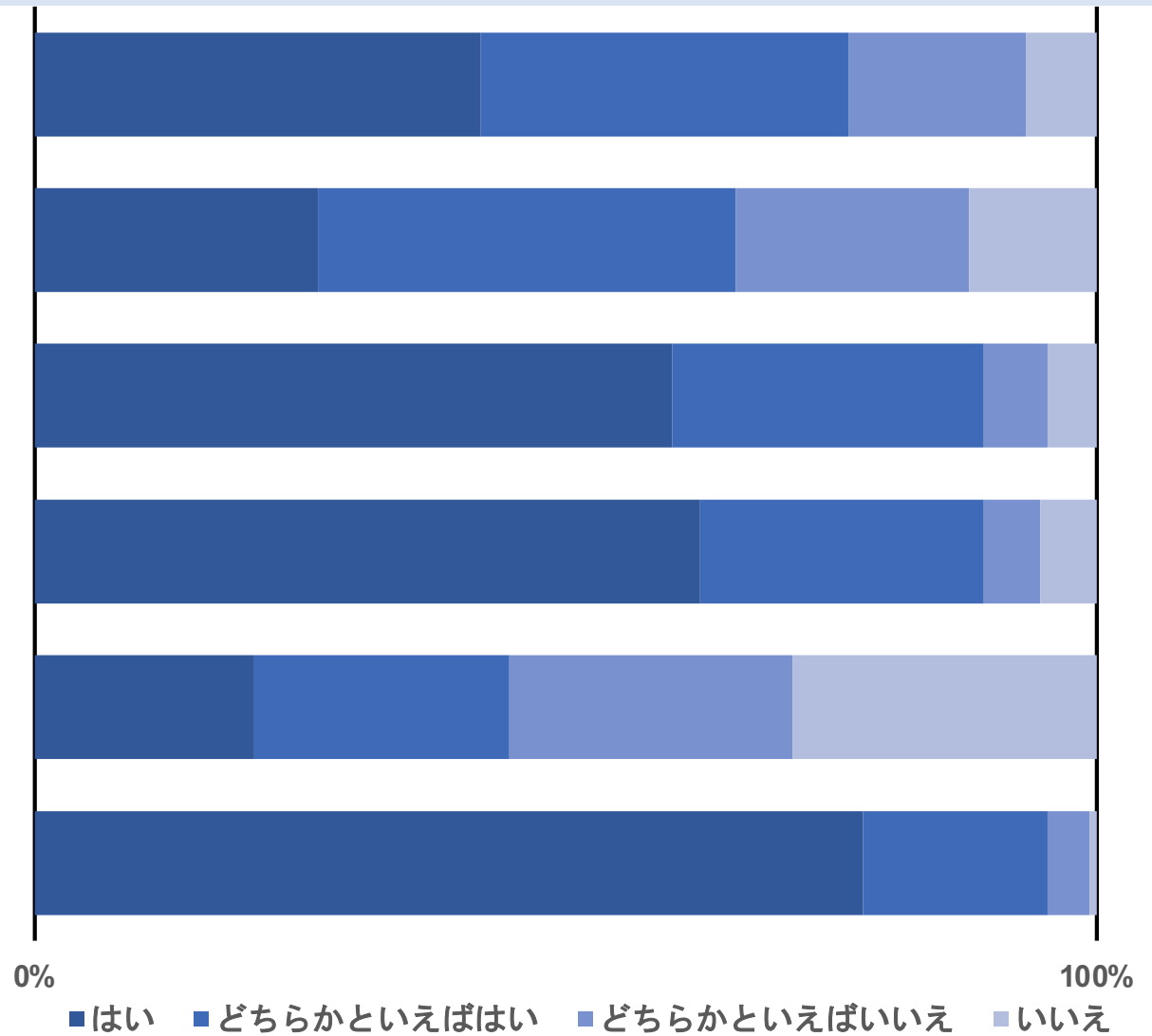
導入講義で学んだ内容は役に立ちましたか

薬局実習で学んだ内容は役に立ちましたか

他職種と協働できましたか

地域の医療機関と協働できましたか

患者やその家族と関わることができましたか



# 病院実習アンケート

がん患者について、  
継続的に関わることができましたか

高血圧症患者について、  
継続的に関わることができましたか

糖尿病患者について、  
継続的に関わることができましたか

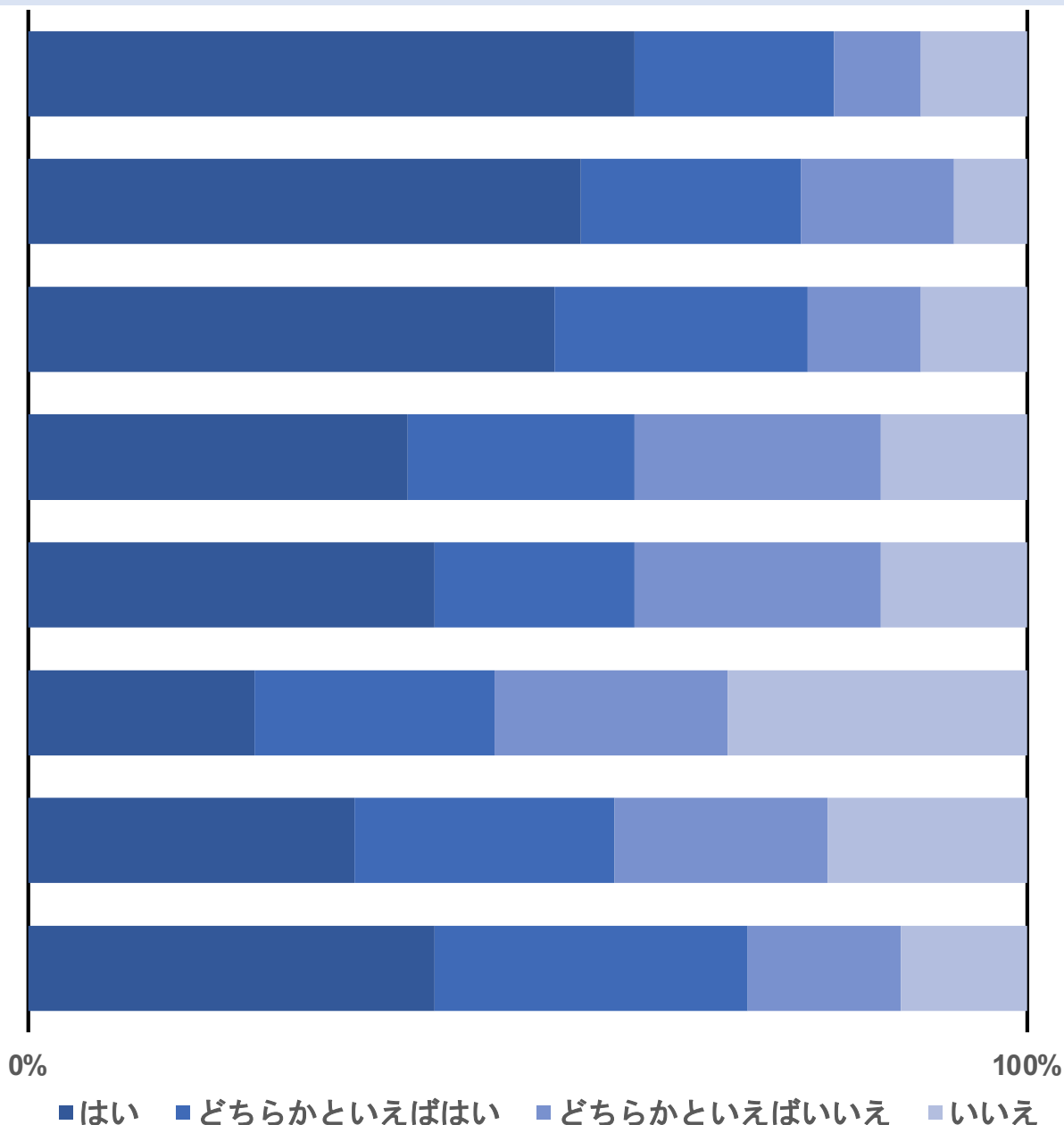
心疾患患者について、  
継続的に関わることができましたか

脳血管障害患者について、  
継続的に関わることができましたか

精神神経疾患患者について、  
継続的に関わることができましたか

免疫・アレルギー疾患患者について、  
継続的に関わることができましたか

感染症患者について、  
継続的に関わることができましたか



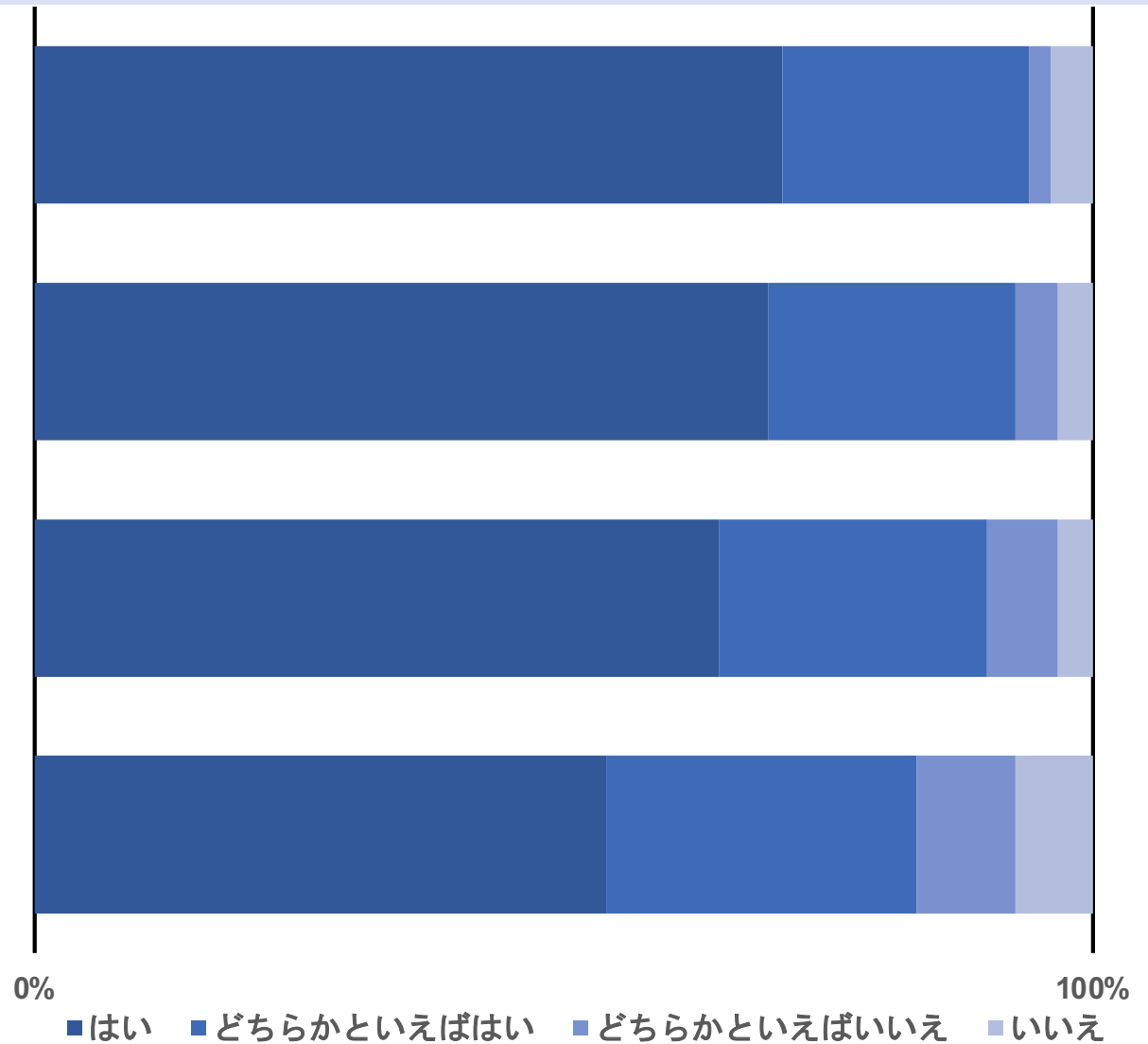
# 病院実習アンケート

実務実習にふさわしい環境で実習に集中できましたか

実務実習に対する指導薬剤師の熱意が感じられましたか

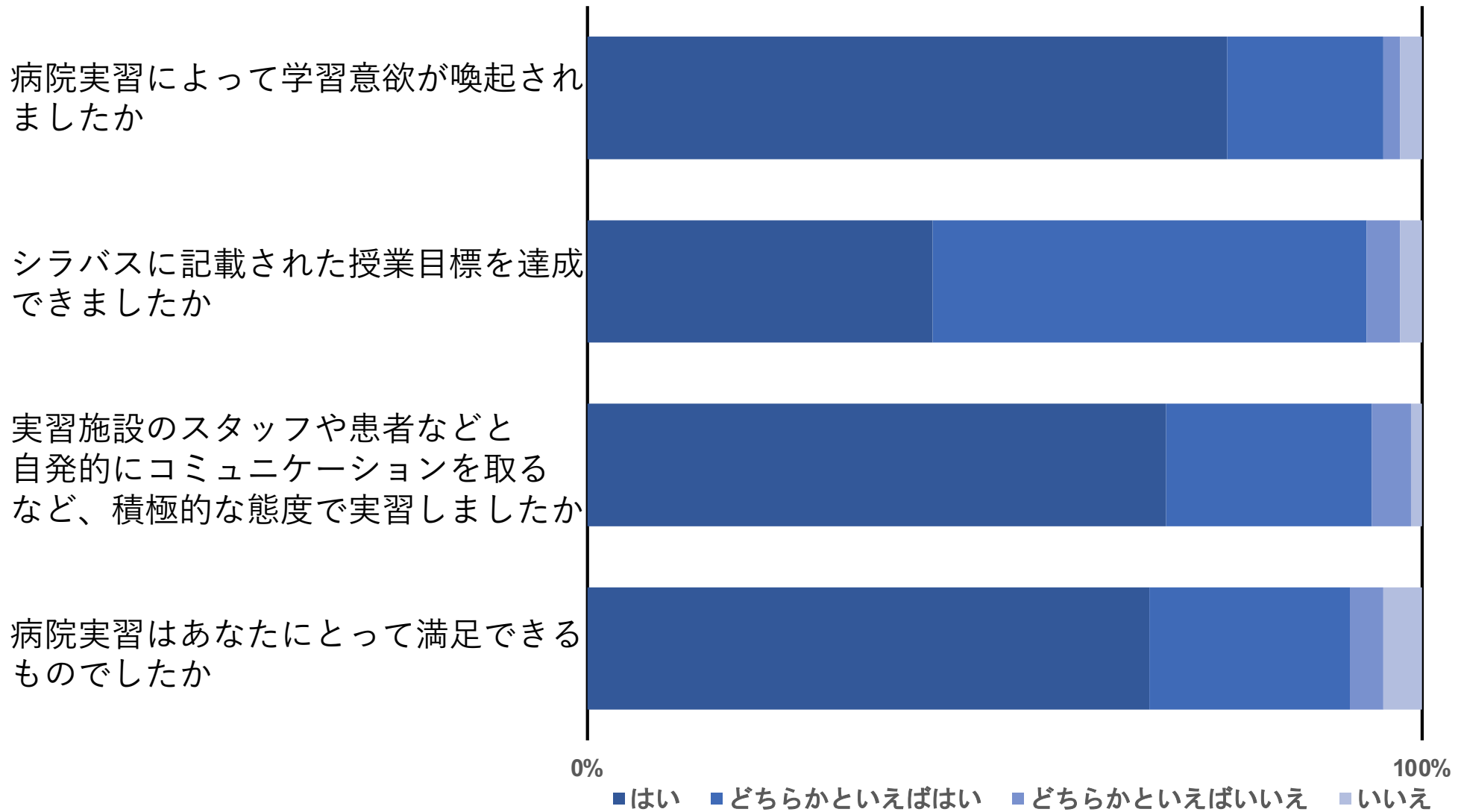
実務実習に対する実習施設のスタッフの熱意が感じられましたか

施設担当教員による支援は十分でしたか





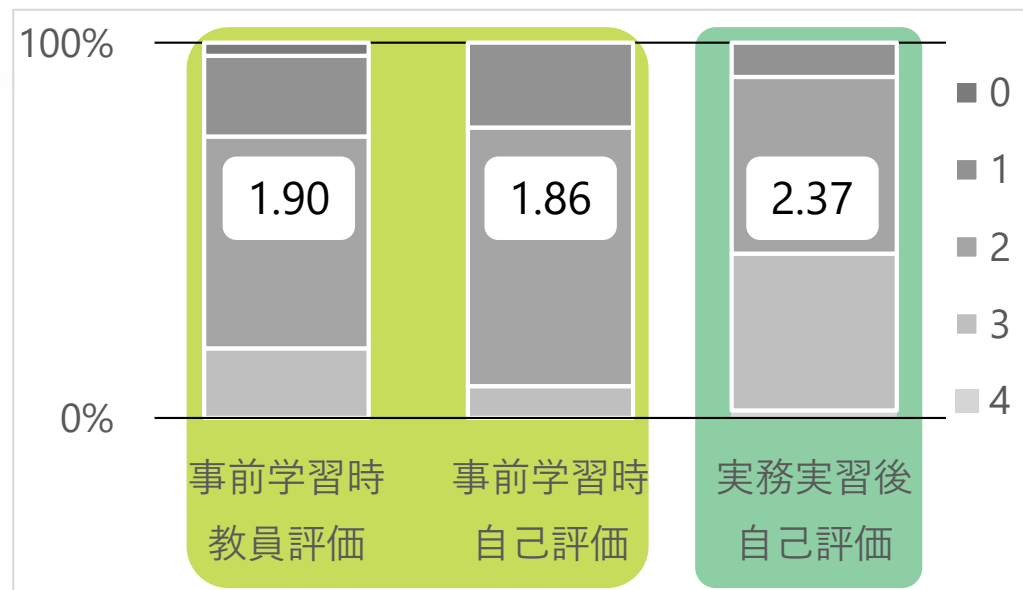
# 病院実習アンケート



# 臨床能力ルーブリック

## 【安全管理】

患者に不利益をもたらさないように  
自ら考えて行動する。



## 事前学習ルーブリック

4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
(事前学習では、このレベルに到達することは困難です。実務実習を通じて、各自キャップストーンの内容を考えること)	医療過誤（調剤過誤を含む）の要因を把握し、問題点を抽出して他者と情報を共有している。	医療事故の事例を提示し、それに関連する情報を調査できる。	適切な医療を実施しなければ、患者に不利益を生じることを知っている。	ベンチマーク（左列）に到達していない。

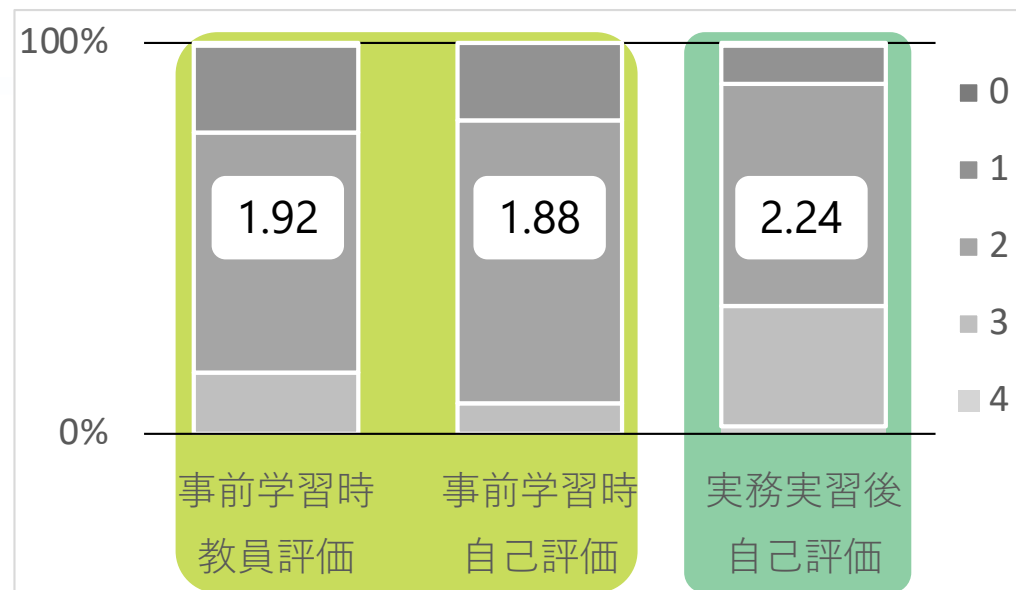
## 実務実習ルーブリック

4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
他の医療スタッフと協働して、主体的に安全管理を実践している。	医療過誤（調剤過誤を含む）の要因を把握し、問題点を抽出して医療スタッフ間で情報を共有している。	法的規制を受けている医薬品の適切な管理ができ、また、医療事故の事例を提示し、それに関連する情報を抽出している。	法的規制を受けている医薬品を列挙し、適切な医療を実施しなければ、患者に不利益を生じることを知っている。	ベンチマーク（左列）に到達していない。

# 臨床能力ルーブリック

## 【社会保障制度と薬剤師の関わり】

薬剤師として社会保障制度に関わる  
資源の確保と分配に適切に関わる。



## 事前学習ルーブリック

4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
(事前学習では、このレベルに到達することは困難です。実務実習を通じて、各自キャップストーンの内容を考えること)	薬剤師が関わる社会資源の情報を、人的、物的、金銭的資源の観点で整理・考察できる。	薬剤師が関わる社会保障制度として、医療保険だけでなく、介護保険、年金などの情報を調査できる。	薬剤師の行う保険調剤は、医療保険制度に基づいて行われていることを知っている。	ベンチマーク(左列)に到達していない。

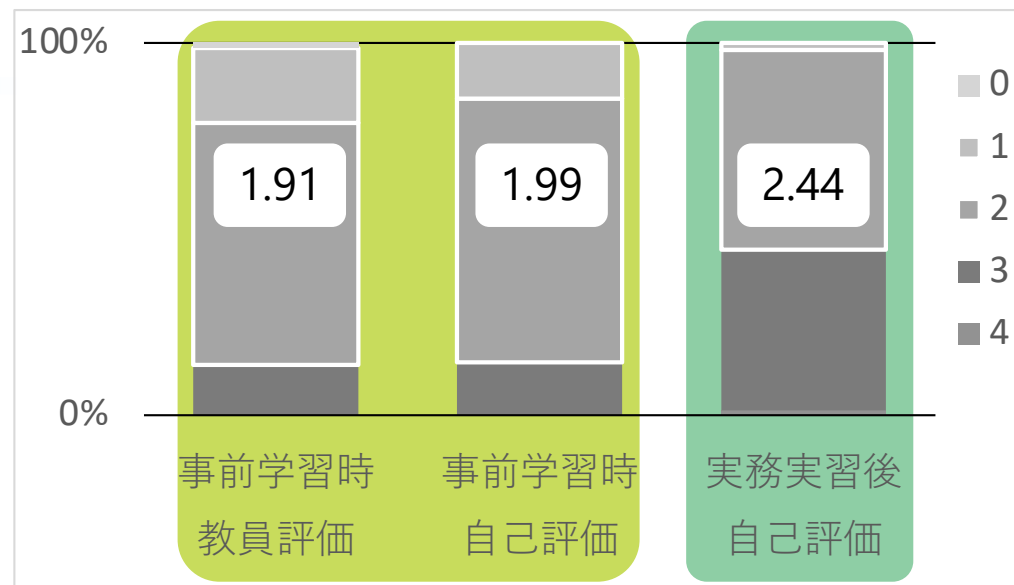
## 実務実習ルーブリック

4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
薬剤師として社会資源の有効活用を実践している。	薬剤師が関わる社会資源を有効活用するために、それらの情報を人的、物的、金銭的資源の観点で整理している。	薬剤師が関わる社会保障制度として、医療保険だけでなく、介護保険、年金などの情報を収集している。	薬剤師の行う保険調剤は、医療保険制度に基づいて行われていることを知っている。	ベンチマーク(左列)に到達していない。

# 臨床能力ルーブリック

## 【情報の収集と活用・啓発】

薬物療法に関する情報を適切に収集・活用するとともに、社会に必要な情報を発信する。



## 事前学習ルーブリック

4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
(事前学習では、このレベルに到達することは困難です。実務実習を通じて、各自キャップストーンの内容を考えること)	模擬的状況下、収集した情報を吟味・加工し、必要な情報を他者に対して提供できる。	模擬的状況下、医薬品に係わる情報の必要性を考慮し、それらを収集できる。	医薬品の有効かつ安全な使用には情報が必要であることを知っている。	ベンチマーク(左列)に到達していない。

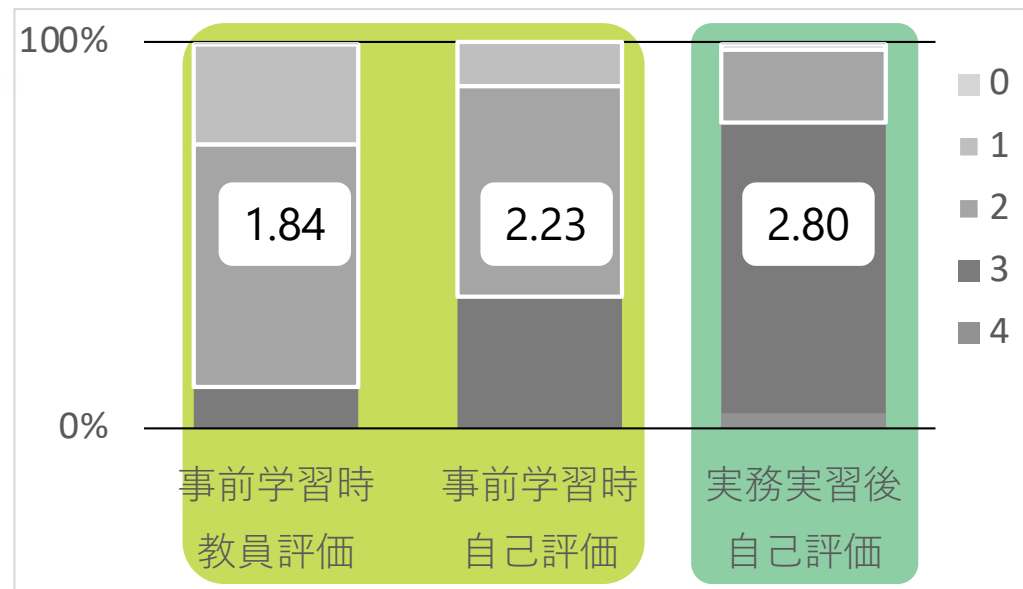
## 実務実習ルーブリック

4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
薬物療法に関する治療の有効性や安全性、医薬品の品質、健康の維持増進に関することなどの全ての情報を収集し、社会及び医療関係者に対して確実かつ適切に発信している。	収集した情報を吟味・加工し、必要な情報を医療・介護関係者に対して提供している。	医薬品に係わる情報の必要性を考慮し、それらを収集している。	医薬品の有効かつ安全な使用には情報が必要であることを知っている。	ベンチマーク(左列)に到達していない。

# 臨床能力ルーブリック

## 【薬剤の調製】

患者に使用することを目的として、  
正確かつ安全に薬剤を調製する。



### 事前学習ルーブリック

4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
(事前学習では、このレベルに到達することは困難です。実務実習を通じて、各自キャップストーンの内容を考えること)	模擬的状況下、多様な処方箋について、規則に基づき、薬剤を正確かつ安全に調製（調剤）することができる。また、模擬的状況下、処方箋を監査すること、さらにそれら処方箋に従って調製（調剤）された薬剤について監査することができる。	模擬的状況下、多様な処方箋について、規則に基づき、薬剤を調製（調剤）することができる。	医療用医薬品の多くは処方箋に基づいて調剤を知っている。	ベンチマーク（左列）に到達していない。

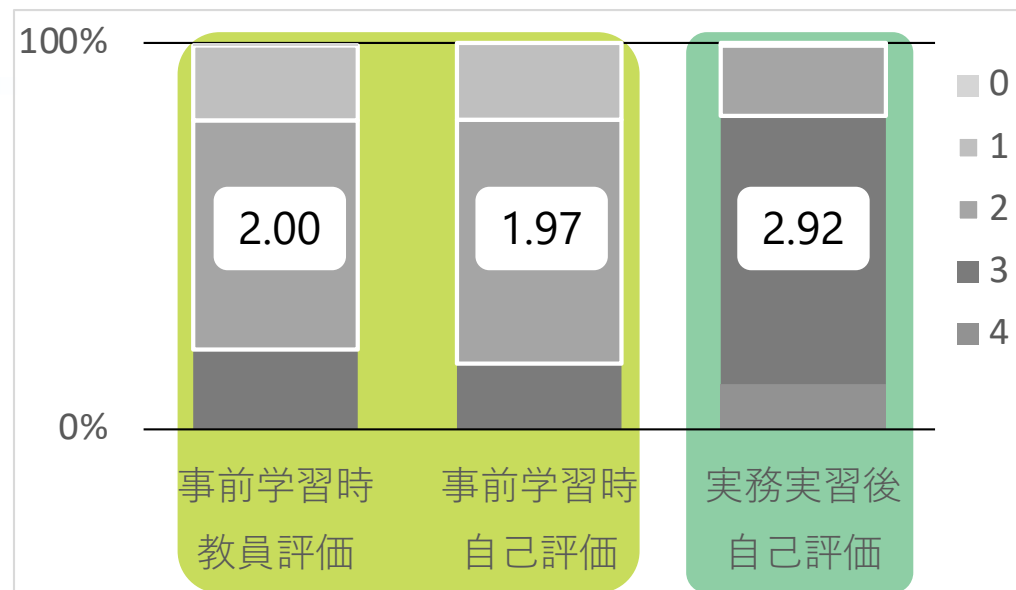
### 実務実習ルーブリック

4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
患者個々の状態を把握し、処方内容がその患者に対して適切であることを確認した上で、規則に基づき、薬剤を正確かつ安全に調製（調剤）している。さらに、それら処方せんに従って調製（調剤）された薬剤について監査し、問題がある場合などは代替案などを提案して、適正な使用に貢献している。	多様な処方せんについて、規則に基づき、薬剤を正確かつ安全に調製（調剤）している。また、処方せんを監査すること、さらにそれら処方せんに従って調製（調剤）された薬剤について監査することを通して、適正な使用に関わっている。	多様な処方せんについて、規則に基づき、薬剤を調製（調剤）している。	処方せんに基づく調剤の基本事項を知っている。	ベンチマーク（左列）に到達していない。

# 臨床能力ルーブリック

## 【評価】

薬物療法において評価を適切に実践する。



## 事前学習ルーブリック

4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
(事前学習では、このレベルに到達することは困難です。実務実習を通じて、各自キャップストーンの内容を考えること)	模擬的状況下、薬物療法に関わる情報から患者の状態を評価・考察できる。	模擬的状況下、患者の状態を把握するためにフィジカルアセスメントを含めた適切な情報を収集できる。	患者の状態を知らなければ薬物療法を実施できないことを知っている。	ベンチマーク(左列)に到達していない。

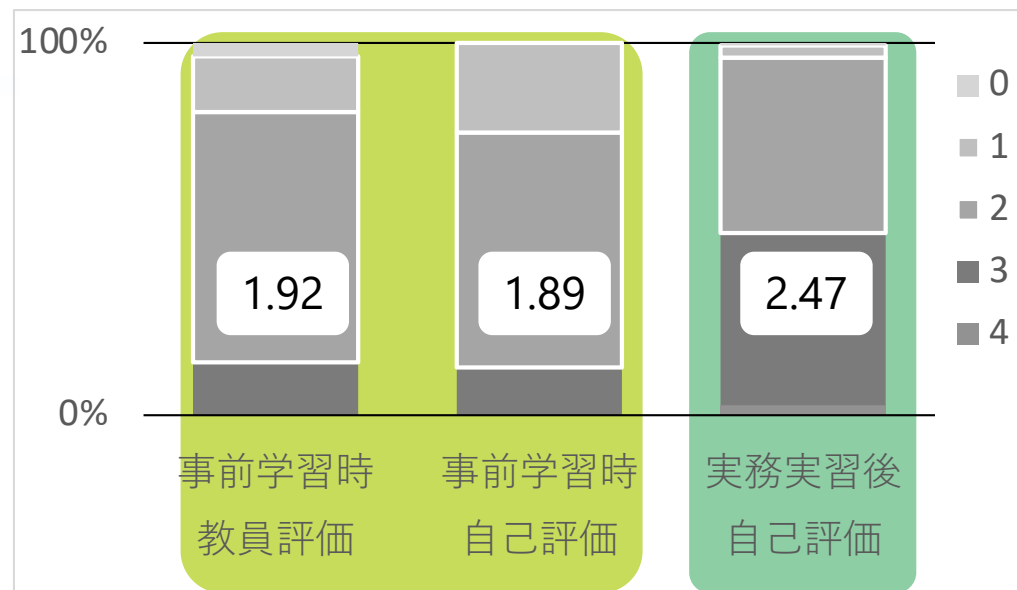
## 実務実習ルーブリック

4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
薬物療法を実践する過程での患者の状態変化を適宜評価している。	薬物療法を実践する過程において収集した情報から患者の状態を評価している。	患者の状態を把握するための適切な情報を収集している。	患者の状態を知らなければ薬物療法を実施できないことを知っている。	ベンチマーク(左列)に到達していない。

# 臨床能力ルーブリック

## 【処方設計支援】

処方設計やセルフメディケーションを支援する。



## 事前学習ルーブリック

4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
(事前学習では、このレベルに到達することは困難です。実務実習を通じて、各自キャップストーンの内容を考えること)	模擬的状況下、より良い薬物療法（セルフメディケーションを含む）のための処方設計を提案できる。	模擬的状況下、適切な薬物療法に向けて処方进行评估・考察できる。	重要な疾患に対する標準的な薬物療法とその処方について知っている。	ベンチマーク（左列）に到達していない。

## 実務実習ルーブリック

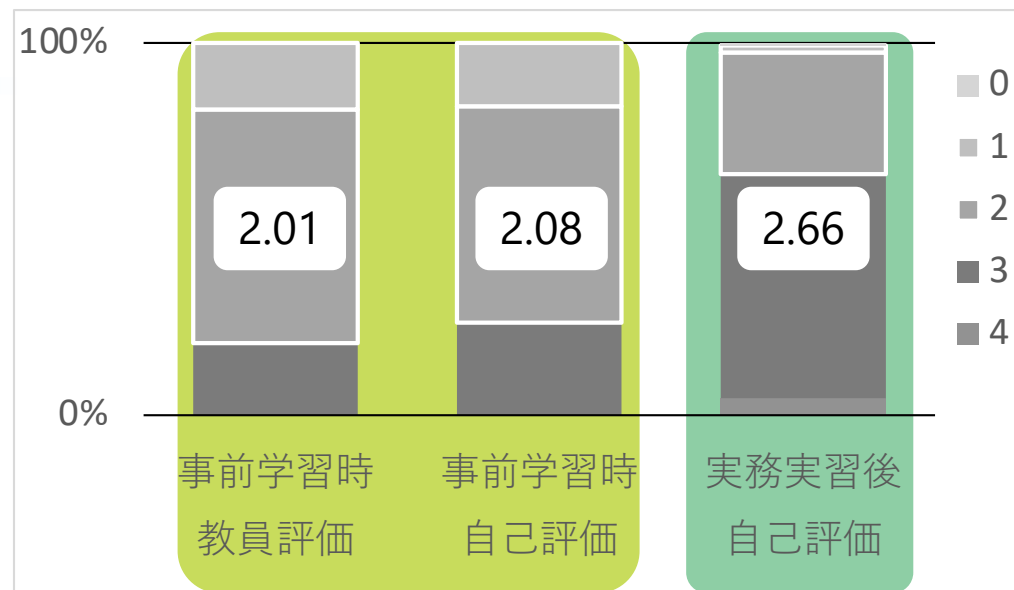
4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
薬物療法に関わる情報の評価に基づいて、適切に処方設計を行ない、その情報を他の医療者に提案し、セルフメディケーションにおいては患者と共有し、実践している。	収集した情報から患者の状態を評価し、それに基づいて、より良い薬物療法（セルフメディケーションを含む）のための処方設計に関与している。	患者の情報を収集し、状態を把握した上で、適切な薬物療法に向けて処方进行评估している。	重要な疾患に対する標準的な薬物療法とその処方について知っている。	ベンチマーク（左列）に到達していない。



# 臨床能力ルーブリック

## 【服薬支援】

薬物療法におけるアドヒアランスの向上に努める。



## 事前学習ルーブリック

4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
(事前学習では、このレベルに到達することは困難です。実務実習を通じて、各自キャップストーンの内容を考えること)	模擬的状況下、患者個々の問題点とアドヒアランスとの関係性を考慮し、その向上につなげる説明ができる。	模擬的状況下、アドヒアランスに関連する患者個々の情報を収集できる。	薬物療法におけるアドヒアランスの意味を知っている。	ベンチマーク(左列)に到達していない。

## 実務実習ルーブリック

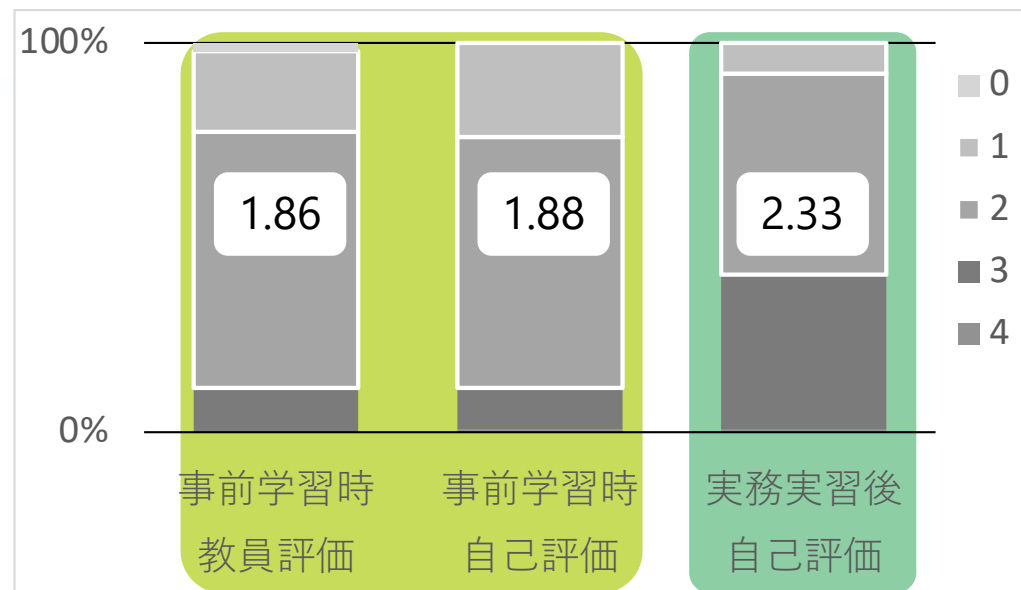
4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
服薬などの薬物使用における患者個々の問題を抽出・理解し、患者が自ら関わることで、より良い薬物療法につながるよう患者支援をしている。	患者個々の問題点を抽出し、アドヒアランスとの関係性を考慮し、その向上につなげる行動をしている。	アドヒアランスに関連する患者個々の情報を収集している。	薬物療法におけるアドヒアランスの意味を知っている。	ベンチマーク(左列)に到達していない。



# 臨床能力ルーブリック

## 【地域連携】

医療関連の多職種や地域住民と連携・協働し、患者や生活者の医療・介護・生活の総合的な支援をする。



## 事前学習ルーブリック

4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
(事前学習では、このレベルに到達することは困難です。実務実習を通じて、各自キャップストーンの内容を考えること)	模擬的状況下、医療・介護・福祉関連の地域リソースに関する情報を収集し、患者や生活者を支援するために関わる専門職と薬剤師との関係を考察できる。	模擬的状況下、医療・介護・福祉関連の地域リソースに関する情報を調査できる。	患者や生活者を地域で見守るためには多職種との連携が必要であることを知っている。	ベンチマーク(左列)に到達していない。

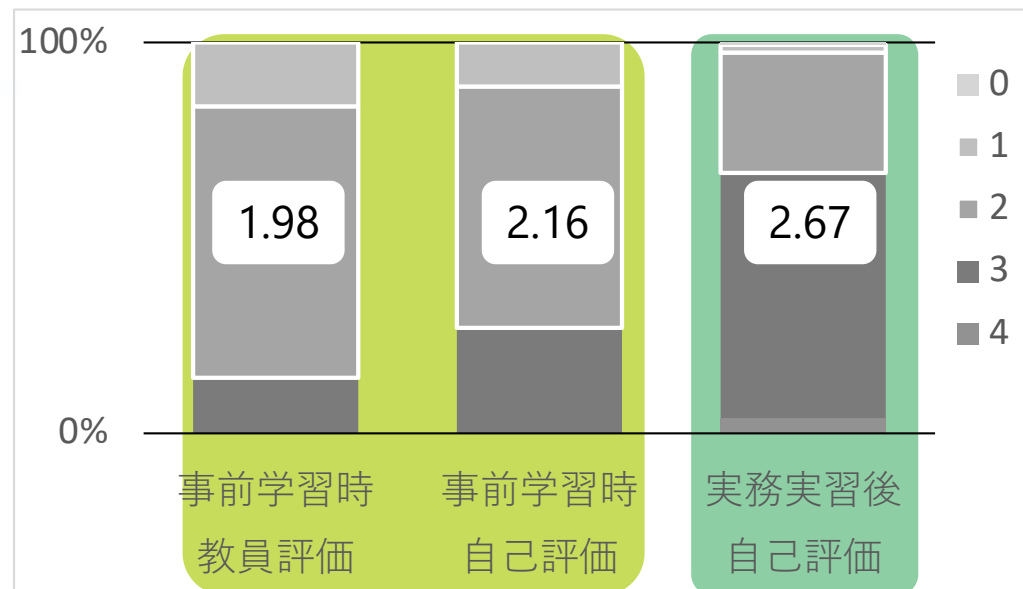
## 実務実習ルーブリック

4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
医療・介護・福祉等の地域リソースを把握し、医療関連の多職種や他の専門職、さらに地域住民と連携、協働することで患者や生活者に最適な支援体制を構築している。	医療・介護・福祉関連の地域リソースに関する情報を収集し、患者や生活者を支援するために関わる専門職との関係の構築に関わっている。	医療・介護・福祉関連の地域リソースに関する情報を収集し、専門職との関わりを整理している。	患者や生活者を地域で見守るためには多職種との連携が必要であることを知っている。	ベンチマーク(左列)に到達していない。

# 臨床能力ルーブリック

## 【医療倫理】

患者中心の医療とは何か、常に考えて行動し、そして自ら振り返る。



## 事前学習ルーブリック

4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
(事前学習では、このレベルに到達することは困難です。実務実習を通じて、各自キャップストーンの内容を考えること)	模擬的状況下、患者、そして家族の思いを考慮し、何をすべきか考察できる。	模擬的状況下、患者、そして家族の思いの例を挙げられる。	医療人として、患者の立場に立って考えることの重要性を知っている。	ベンチマーク(左列)に到達していない。

## 実務実習ルーブリック

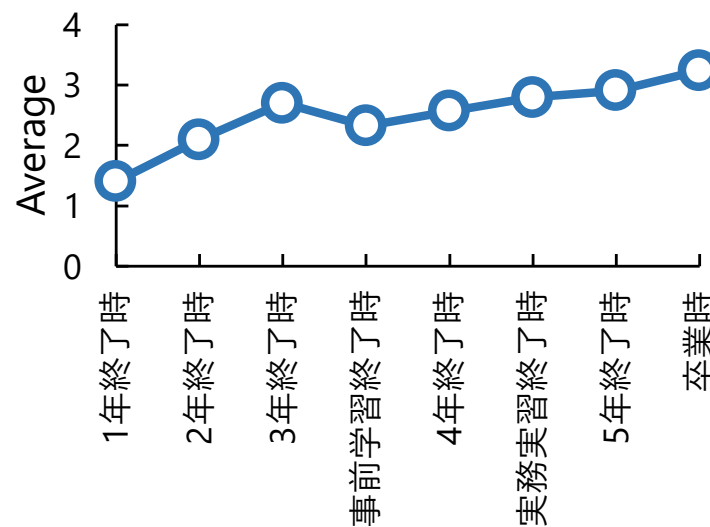
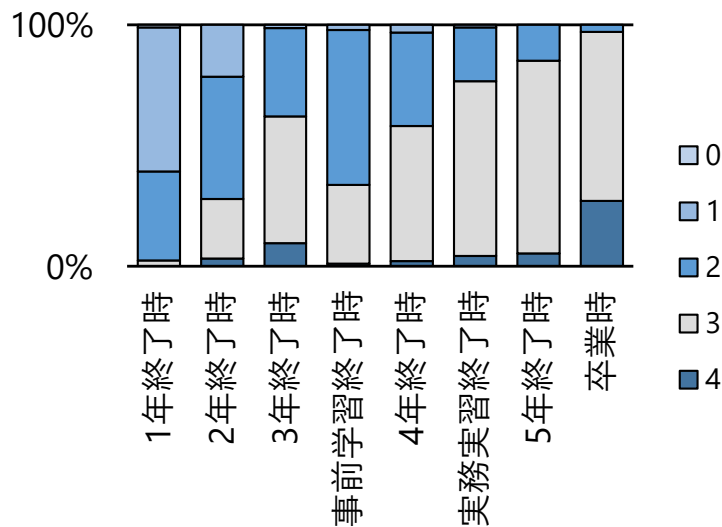
4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
人それぞれの人生の有り様、医療の目指すものなどを常に考え、日々の活動を深く省察している。	患者、そして家族の思いを考慮し、自らの行動を省察している。	患者、そして家族の思いを考えて行動している。	薬剤師として、患者の立場に立って考えることの重要性を知っている。	ベンチマーク(左列)に到達していない。

実務実習を通して、  
学生は、  
学び  
成長  
している

## 6年間の継続評価 | 使命感・責任感

医療の担い手として、薬剤師の義務・役割を知り、関連する法令を遵守して、行動する。

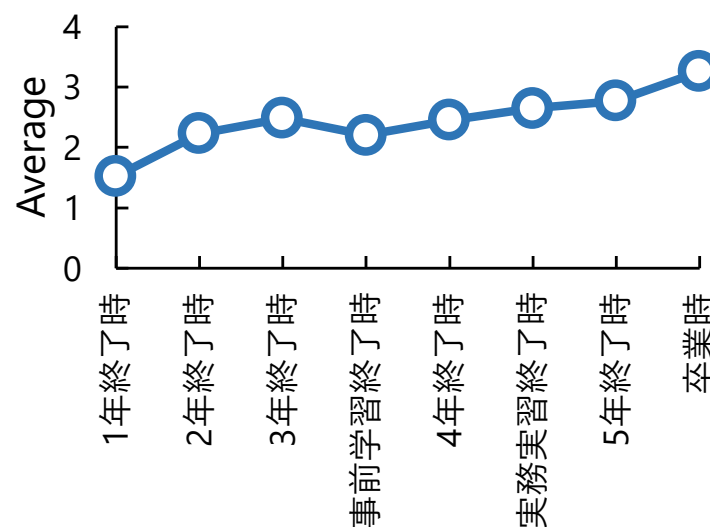
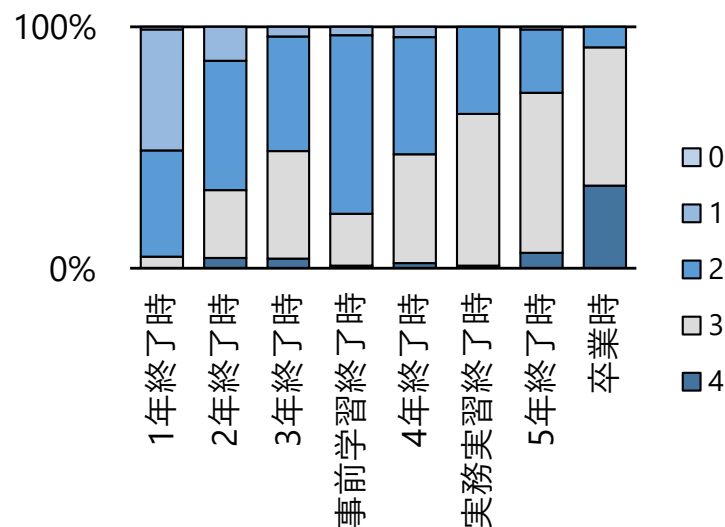
4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
国民の健康を守る担い手としての薬剤師の使命感と責任感を有している。	薬剤師の使命について考え、その責務について理解している。	薬剤師は医療人であり、薬事関連法規などに基づき行動すべきことを知っている。	薬剤師国家試験に合格し、厚生労働大臣が免許を与えないければ薬剤師になれることを知っている。	いずれにも当てはまらない。



## 6年間の継続評価 | 医療倫理

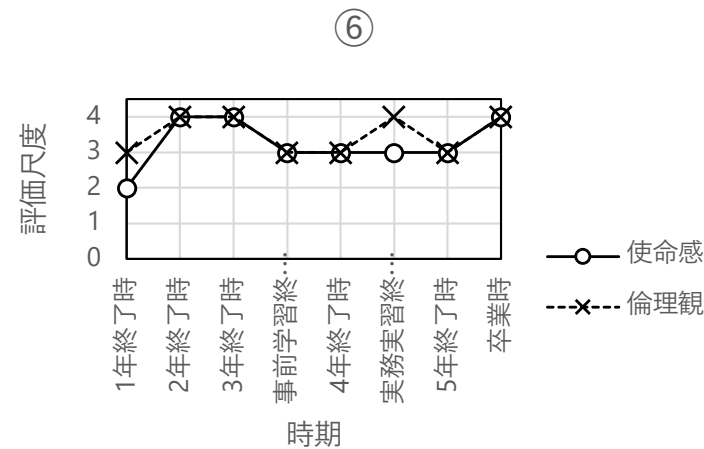
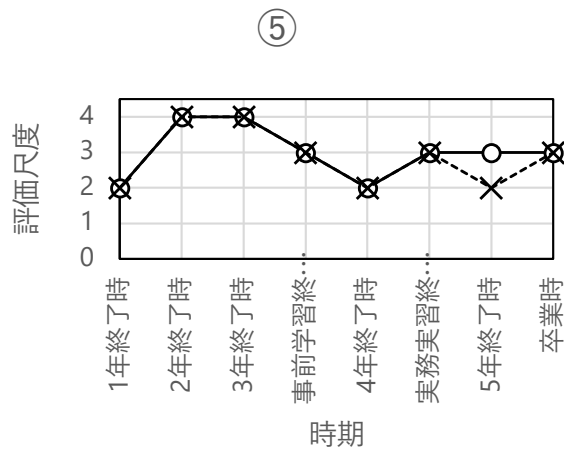
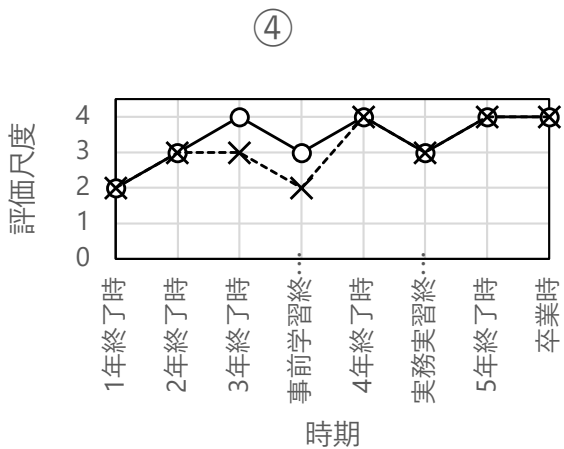
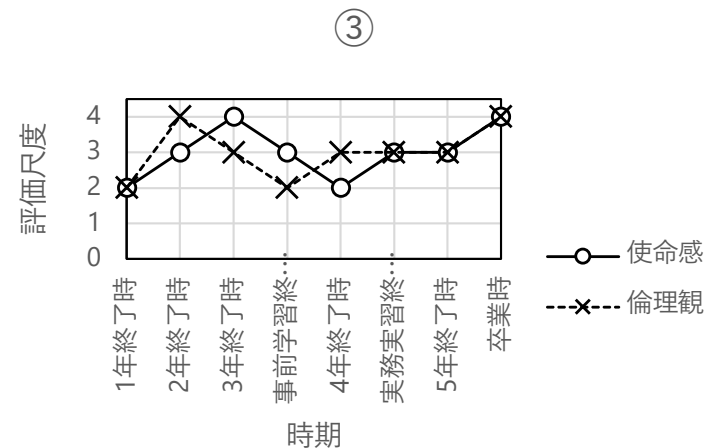
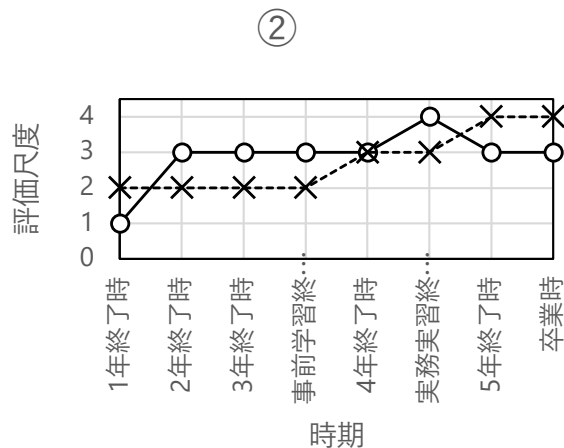
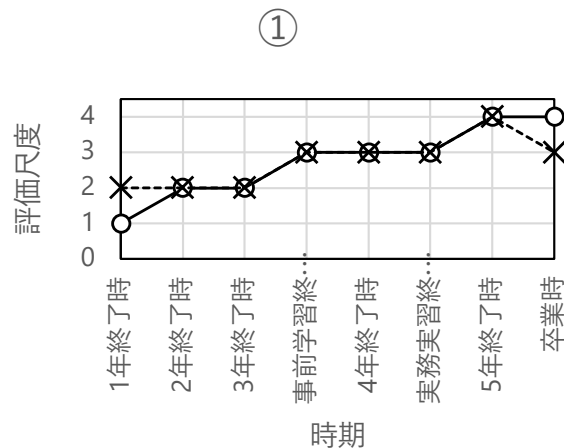
豊かな人間性を有し、生命の尊厳について深く考え、患者や生活者、その家族の立場に立って行動する。

4. キャップストーン	3. マイルストーン	2. マイルストーン	1. ベンチマーク	0
豊かな感性を有し、医療人としての倫理観を身につけている。	多様な価値観や人間性を理解し、薬学生として行動できる。	多様な人間関係を経験し、薬学生として（薬学を学ぶものとして）患者や生活者、その家族の気持ちを考える。	いのちは尊いことを知っている。	いずれにも当てはまらない。



# 薬剤師に求められる資質の継続的評価

最高基準 4 を自己評価した学生の個人追跡

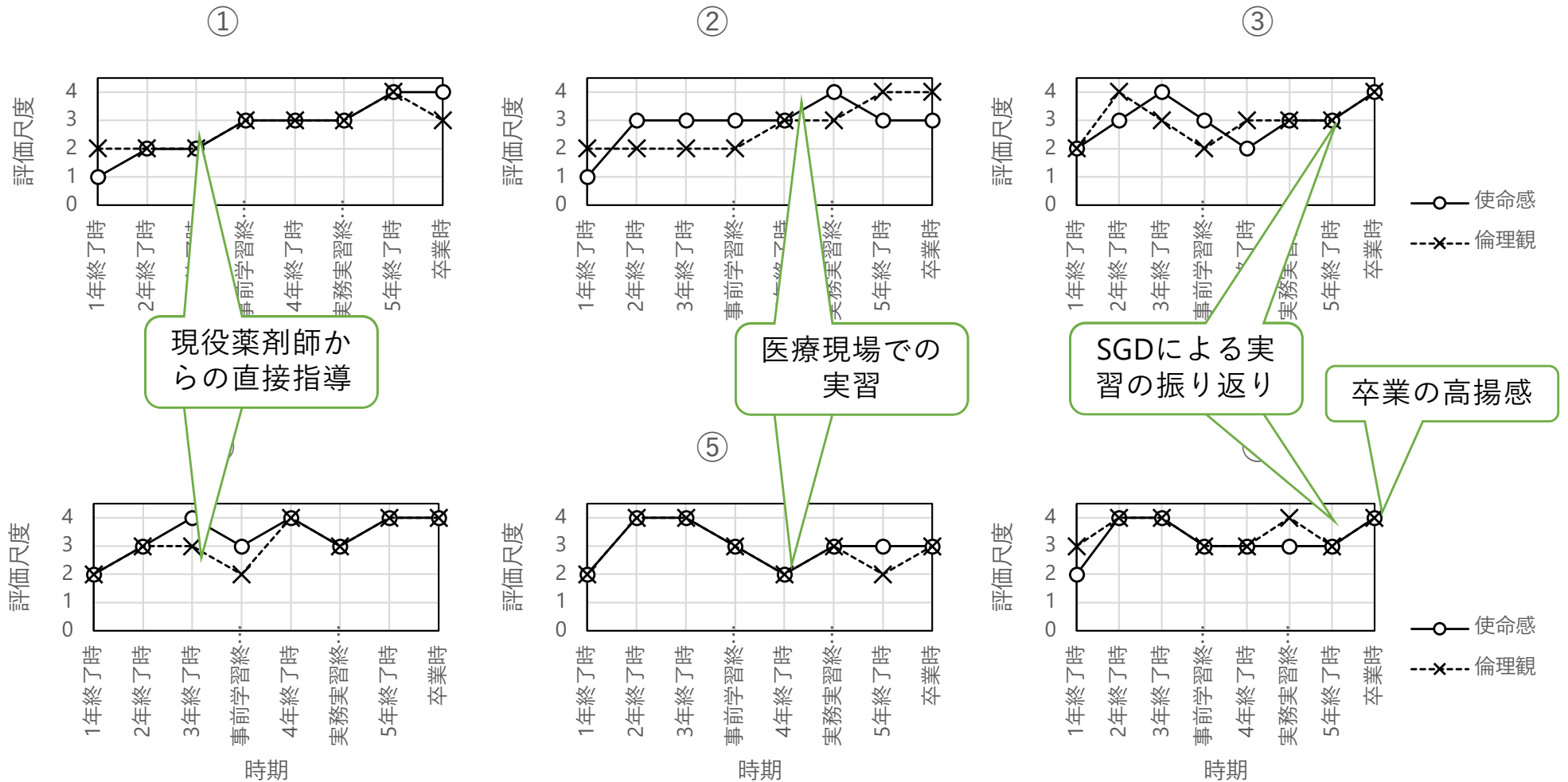


○ 使命感  
× 倫理観

○ 使命感  
× 倫理観

# 薬剤師に求められる資質の継続的評価

最高基準 4 を自己評価した学生の個人追跡： 関連イベント



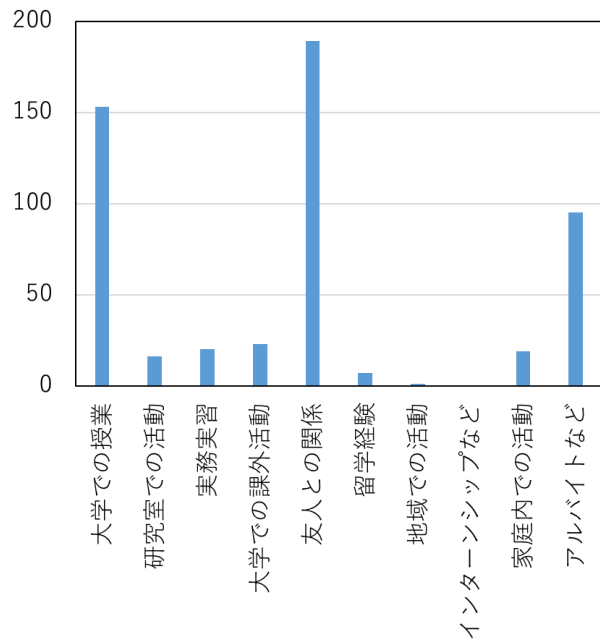
学生は、自己評価が甘いわけではなく、自身を振り返り、省察している  
 個々の学生の学びは多様である

「使命感・責任感」と「医療倫理」は、別のものとして評価できる

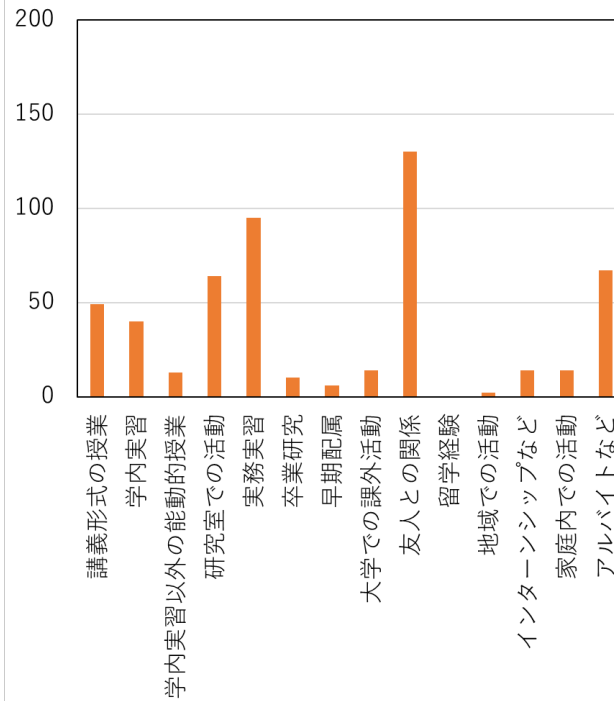
# 進級および卒業時のアンケート

## 人間としての成長に役立ったものは何ですか？： 3年間の追跡

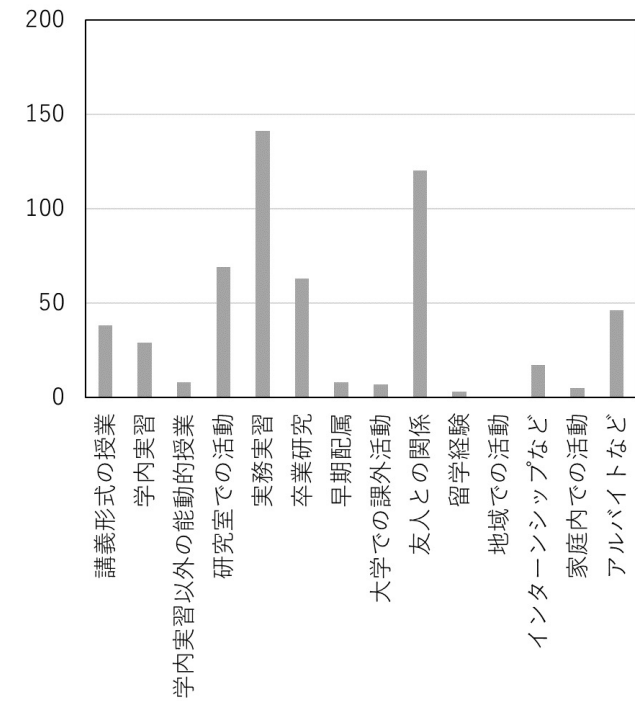
4年進級時：研究室配属前  
・実務実習事前学習前



5年生：実務実習前もしくは後  
・卒業研究発表会前



卒業時



学生は、卒業に際して、実務実習の経験が自身の成長に最も効果があったと感じている